

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス事業所みのりの家		
○保護者評価実施期間	令和7年11月25日		～ 令和8年1月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	令和7年11月25日		～ 令和8年1月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数) 5
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年 2月 20日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・就労に向けた支援プログラムの提供。	・就労に向けて、利用児童に必要な力を考え、様々な自立課題を提供している。	・より幅広いプログラムを提供できるよう、研修等により見識を広めていく。
2	・視覚支援の充実。	・利用児童の特性やニーズを分析し、個別スケジュールの提示を行うことで、見通しの持てる環境作りを提供している。	・利用児童に適した視覚支援を実施するために、保護者、職員間の情報共有に努めていく。
3	・保護者支援の充実	・保護者のニーズに寄り添い、交流や研修をとおして相互理解、共通の支援を形成している。	・仕事の関係で参加ができない保護者にも配慮した取り組みを行っていく。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・児童クラブ等との交流がない。	・同世代の子との交流を行う環境が整っていない。	・地域にある資源を活用し、各関係機関との連携を深めていく。
2	・活動プログラムの周知不足。	・アプローチ不足。	・インスタグラムを活用しての情報発信に努める。
3	・きょうだいへの支援不足。	・保護者に対しては情報共有等について行っているが、きょうだいに対しては難しい時間帯が多い。	・きょうだいにフォーカスした情報共有の実施。